

GからTへ、移籍の阪神山本



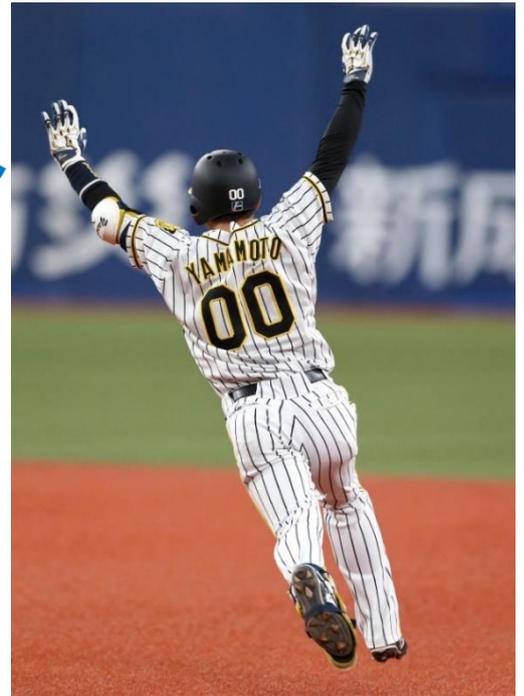
2021年4月4日付

朝日新聞
DIGITAL

日刊スポーツ

九回裏阪神2死一、
二塁、サヨナラ適時
打を放ちバンザイを
する山本
(日刊スポーツ撮影)

阪神1-0中日
3日
京セラドーム大阪



日刊スポーツ <4月4日付3面の全面飾る記事・見出し・写真>

サヨナラ 卒

→ 金銭トレード 虎の

山本打

阪神対中日 9回裏阪神2死一、
二塁、中越えにサヨナラ打
を放ち、仲間から祝福を受ける
山本(左)(撮影・前岡正明)



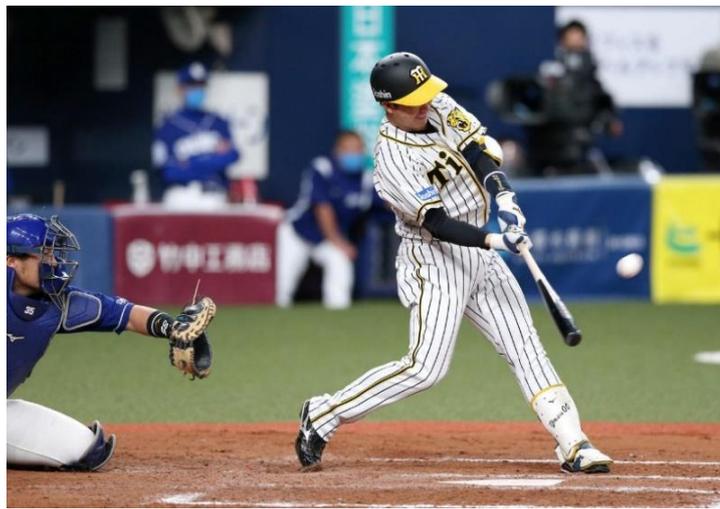
日刊スポーツ

2021年4月4日記事更新

サヨナラ打「これで阪神の一員に」

阪神が今季のホームゲーム初勝利をサヨナラ勝ちで飾った。引き分け寸前の0-0の9回2死一、二塁。山本泰寛内野手(27)が人生初のサヨナラ打を決めた。昨オフに巨人から金銭トレードで移籍し、虎ファンの前で初めて立ったお立ち台。「タイガースの一員になれた」と喜びを爆発させた。

チームは貯金を2とし2位に浮上。巨人で鍛えられた男が、16年ぶりVへの起爆剤となる。



阪神対中日 9回裏阪神2死一、二塁、山本はサヨナラ中前適時打を放つ(撮影・上山淳一)

阿部2軍監督の教え 京セラドーム大阪が沸いた。打球が中堅手の頭上を越えると、山本は両手を大きく広げた。ベンチから飛び出してきたナインからは歓喜のウォーターシャワー。人生初というサヨナラ打に「タイガースの一員になれた気がして本当にうれしいです！」と喜びを爆発させた。

スコアボードは9回表まで両軍0行進。凡退なら引き分けの2死一、二塁で打席が回ってきた。「積極的に。初球から浮いてきた球は

逃さずいく」。感覚を研ぎ澄まし、中日福の127キロスライダーを捉えた。前進守備を敷いていた大島の頭上をはるかに越える決勝打。「あの場面で代打を送らないで使ってくれた監督に感謝したいと思います」。8回の守備から途中出場した男が、ワンチャンスをものにした。

その集中力を鍛えてくれた師がいる。**巨人にいた昨季は5年目で初の1軍出場なし**。「来年は、来年は…とずっと思って取り組んできた」とジャイアンツ球場で汗を流し続けた。阿部2軍監督からは「頭で考える」ことの大切さを教わったという。「(学んだことは)全てだと思います。狙い球を絞って、思い切っていくところはいく。すごく学びました」。教えを体現する、値千金の一振りだった。

昨オフに金銭トレードで阪神に加入。手薄な右打ち内野手の活躍に矢野監督も「小技もできるし、守備もできるし、打つ方も悪くないし。レギュラーになれる力は持っていると思う」と大絶賛。「明日も左が来れば、スタメンももちろん考えている」。4日の中日の予告先発は左腕小笠原。スタメン起用も示唆した。

アナ妻産休中 妻はMBS辻沙穂里アナウンサーで現在産休中。近々子どもが誕生する予定で、大黒柱としても一層気合が入る。「今日の勢いそのまま、また連勝ができるように、しっかり継続して結果が残せるように準備していきます!」。名刺代わりの活躍で、虎ファンのハートをがっちりつかんだ。【中野棕】

◆山本泰寛(やまもと・やすひろ)1993年(平5)10月10日、東京都生まれ。**慶応高**から慶大に進学し、15年ドラフト5位で巨人に入団。バッテリー以外の**内野全ポジション**をこなすユーティリティープレイヤー。通算193試合に出場し、打率2割3分7厘、3本塁打、24打点、5盗塁。今季推定年俸1800万円。176センチ、76キロ。右投げ右打ち。

▼阪神のサヨナラ勝ちは今季初。巨人から阪神へ移籍した選手によるサヨナラ安打は、広沢克実が01年6月21日巨人戦で岡島から中越え打を放って以来20年ぶりで、2リーグ分立後2度目。

(C)2020, Nikkan Sports News. nikkansports.comに掲載の記事・写真・カット等の転載を禁じます。

すべての著作権は日刊スポーツ新聞社に帰属します。

(黄地紋・林 莊祐)

朝日新聞 DIGITAL **GからTへ、堅守で出番** 2021年4月4日

終盤の使者、山本サヨナラ打 阪神1-0中日

眠っていた阪神打線が、土壇場の九回に目覚めた。出し惜しみせず3連続代打。代走も繰り出し、2死一、二塁。ここで途中出場の山本が、中日の左腕・福の初球をたたく。中越えのサヨナラ打になった。

巨人から金銭トレードで移ってきた27歳は、**人生初のサヨナラ打**だと明かし、「タイガースの

一員になれた気がしてうれしい」。昨季は巨人の分厚い選手層の中でもがき、1軍出場がなかったが、今季は「九回打ち切りルール」で活躍の場が広がった。

相手先発が右腕なら役目は守備固めだ。矢野監督は「小技もできるし、内野は全部守れる」と評価する。阪神の泣きどころは内野守備。延長戦を考えなくてもいいため守備要員の投入も早くなる。

0-0 で迎えた八回の守り。矢野監督は守備が危うい一塁手のマルテを下げた。大山を三塁から一塁に回し、三塁に山本を入れた。最低でも引き分けに持ち込もうという采配だ。

阪神を2安打に抑えていた柳が降りた九回。山本に絶好機が回った。左の代打は糸井が控えていたが、右は捕手の坂本しか残っていなかった。矢野監督は山本に託した。山本は**巨人の阿部2軍監督から教わった配球の読み**を生かし、浮いた初球の変化球をとらえた。

「九回野球」の申し子のような男が、チームに今季初のサヨナラ勝ちをもたらした。(伊藤雅哉)

<柳(中)> 二塁を踏ませず8回を投げ無失点。「精神的にも技術的にもバランスが良かった。次につなげたい」

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

(黄色地紋 林 莊祐)

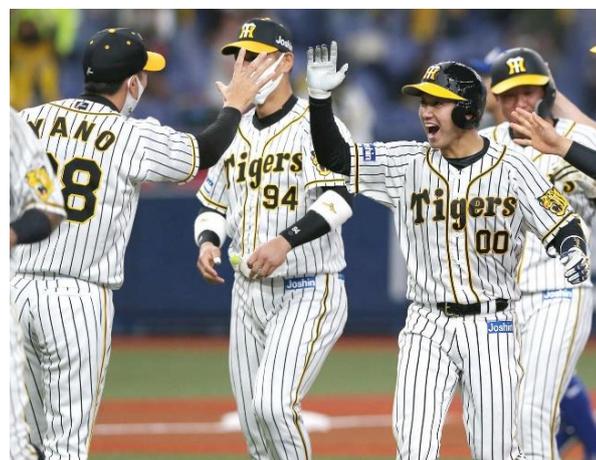
日刊スポーツ サヨナラ勝ちに「しびれましたね」

矢野監督一問一答 2021年4月3日

阪神が今季初の完封勝利を収めた。阪神矢野燿大監督(52)の一問一答は以下の通り。

—しびれる試合だった

いやあ、しびれましたね。もうちょっと早く決めたかったですけどね。でもヤス(山本)が最後、本当にいい形で決めてくれてめちゃくちゃうれしいです



山本(右から2人目)サヨナラ打を放ち矢野監督(左)とハイタッチ
矢野監督に出迎えられ笑顔を見せる(いずれも撮影・上山淳一)
—9回は脇役たちがサヨナラの形を作った

そうですね。9回はね、フミ(原口)が何とかね、見極めて出てくれましたし。ジョー(北條)もね、その前からドキドキしてベンチでね。ずっと準備してましたし。あそこでバントを決めるのも簡単なことじゃないんで。でまあ、やすとね。もちろんその前には中継ぎや、青柳の頑張りっていうのがあったからこそなんで。こういう試合だからこそ勝ちたかったですね



—昨日の借りを返した

うんまあね。昨日も本当は勝ちたかったですけど。まあシーズンのなかでいろいろあると思うんでね。もっともっと成長していけるようにしていきます

—先発の青柳について

あそこまでいったらね、本当はいかしてあげたかったですけど、まあちょっとあそこでスグル(岩崎)にバトンっていうことで。本当に申し分のない、本当に成長した青柳っていうのを見られている。

—心配していた岩崎も見事だった

そうですね。昨日(2日)はちょっとね、出せない状況だったけど、きょう投げて僕もホッと

ていますし。いてくれるっていうのはね。本当に大きな存在なんでね。あそこ締めて、スアちゃんがしっかりっていうね、うちのパターンがきょうもできたんでね。ひとまずホッとしています

—スアレスは安定している

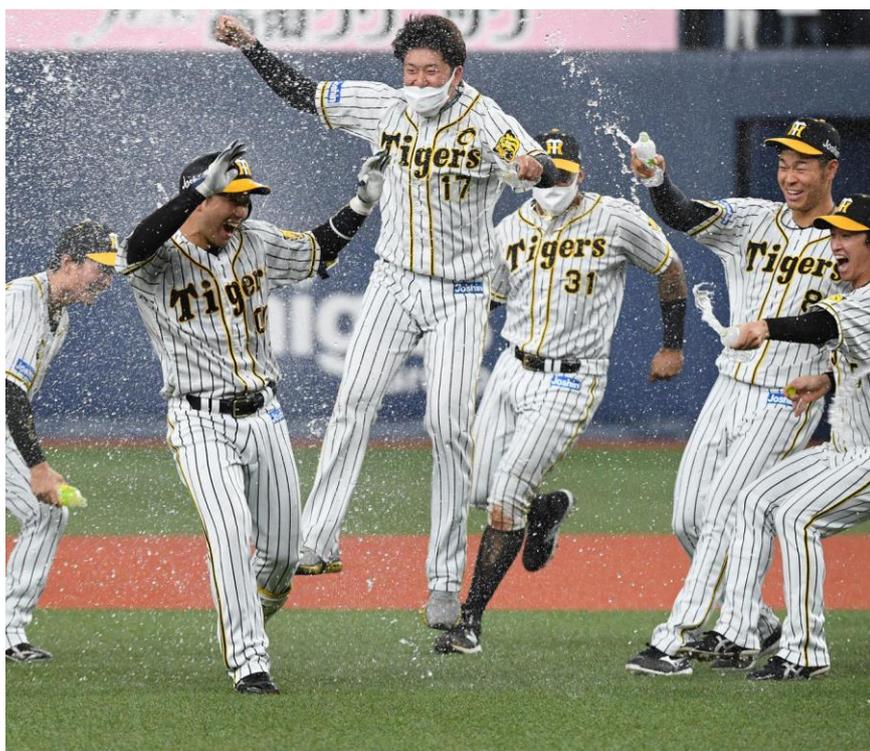
スアちゃんにバトンを渡すのが僕らの役割なんでね。スアちゃんに渡せた時点で任せてます

—サヨナラ勝利を振り返って

きょうの引き分けもね、引き分けでも負けてはないんですけど、ムード的には昨日の流れを引きずってしまうような部分もあったかもしれないんで。そういうところではヤギ（青柳）の粘りと投手の粘り。後から出て行った選手がこういう試合をつくってくれたことに心強く思います。

—山本はマツダでは好守備もあったが打撃も

打撃もオープン戦はちょっと結果は出ていなかったけど、中身というか内容がすごく悪いかと言えばそんな感じはなかったし。いろいろ小技もできるし、守備もできるし、打つ方も別に悪くないし。レギュラーになれる力というのは持っていると思うんで。



—柳は打ち崩せなかった。

もちろんシーズンの中でね。でも、ボールを振ってる、まあいいところに来てるからボールを振っちゃうんだけど。そんな俺らがベンチから見てる程、簡単なことじゃないっていうのはわかってるけど。まあいいピッチャー対策っていうところであれば、あの1球をどうバッテリー陣が、一人が1球ね、見逃せたら、これはチームとして大きな力になれるのでね。そういうところが、打ちにいくんだけど見逃すっていう。これはすごく難しいんだけど。まあそのレベルアップっていうのは、いいピッチャーにはより必要になってくるし。そういうのは今日あったかな

9回裏阪神2死一、二塁、山本(左)はサヨナラ中安打を放ちナインの祝福を受ける(撮影・前岡正明)

日刊スポーツ 阪神山本がサヨナラ打！

青柳好投に応えた／詳細

2021年4月3日

阪神は0-0の9回2死一、二塁から山本の中越え二塁打でサヨナラ勝ちした。わずか3安打ながら少ない好機を生かした。柳が8回2安打無失点と快調だった中日は打線に逸機が続き、9回は2番手の福が痛打を浴びた。阪神先発の青柳(撮影・前岡明)



チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阪神	0	0	0	0	0	0	0	0	1×	1

【中】柳、●福

【神】青柳、岩崎、○スアレス

中日先発の柳(撮影・上山淳一)



1回

【中日】1番大島 中飛 2番高松 二案 3番高橋周 遊併打

【阪神】1番近本 遊ゴロ 2番糸原 一ゴロ 3番マルテ 見逃し三振

2回

【中日】4番ビシエド 二飛 5番福留 左中間を破る二塁打 6番阿部 アウトコースのボールを空振り三振。2死二塁 7番京田 遊ゴロ

【阪神】4番大山 フェンス手前の右飛 5番サンズ 右飛 6番佐藤輝 空振り三振

3回

【中日】8番木下拓 遊ゴロ 9番柳 空振り三振 1番大島 左前打 2番高松 三ゴロ

【阪神】7番梅野 三ゴロ 8番木浪 二ゴロ 9番青柳 空振り三振

4回

【中日】3番高橋周 空三振 4番ビシエド 左安打 5番福留 二併打

【阪神】1番近本 左飛 2番糸原 二安 3番マルテ 空振り三振 4番大山 左飛

5回

【中日】6番阿部 四球 7番京田 投ゴ 8番木下拓 右飛 9番柳 三ゴロ

【阪神】5番サンズ 三ゴロ 6番佐藤輝 一ゴロ 7番梅野 中飛

6回

【中日】1番大島 一ゴ 2番高松 空振り三振 3番高橋周 右安 4番ビシエド 右翼線エンタイトルツ一ベース 5番福留 敬遠 6番阿部 遊ゴロ

【阪神】8番木浪 遊安打 9番青柳バント失敗 1番近本 1走木浪スタートも二直。併殺チェンジ

7回

【中日】7番京田 中飛 8番木下拓 中前打 9番柳 犠打 1番大島 敬遠 2番高松 遊ゴロ

【阪神】2番糸原 投ゴ 3番マルテ 中飛 4番大山 空振り三振

8回

【中日】3番高橋周 遊ゴロ 4番ビシエド 四球 **阪神2番手岩崎が登板** 5番福留 空振り三振 6番阿部 右飛

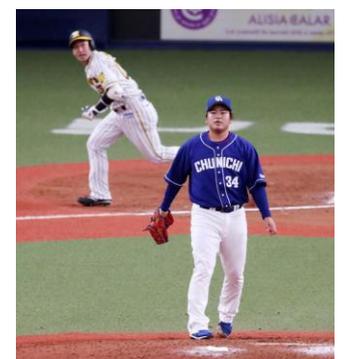
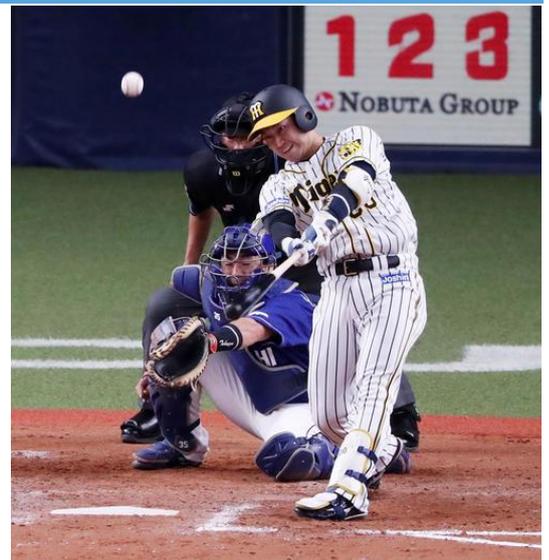
【阪神】5番サンズ 三ゴロ 6番佐藤輝 空振り三振 7番梅野 見逃し三振

9回

【中日】**阪神3番手スアレスが登板** 7番京田 遊ゴロ 8番木下拓 投ゴロ 9番柳に代打井領 見逃し三振

【阪神】**中日2番手福が登板** 8番木浪に代打原口 フルカウントから四球 9番板山に代打北條 犠打成功 1番近本に代打陽川 敬遠 2番糸原 左飛 3番山本 **センターオーバーのサヨナラ適時打!**

福は山本に中越え適時二塁打を打たれサヨナラ負け(撮影・加藤哉)



スタメン

【中日】1(中)大島 2(左)高松 3(三)高橋周 4(一)ビシエド 5(右)福留
6(二)阿部 7(遊)京田 8(捕)木下拓 9(投)柳

【阪神】1(中)近本 2(二)糸原 3(一)マルテ 4(三)大山 5(左)サンズ
6(右)佐藤輝 7(捕)梅野 8(遊)木浪 9(投)青柳